

議 長
確認印

総務常任委員会会議録

1 日 時	開会 令和2年7月2日 9:45 閉会 令和2年7月2日 11:45
2 場 所	はなわこども園
3 出席委員	七宮広樹、鈴木元久、鈴木 茂、青砥與藏、吉田広明 金澤太郎、割貝寿一
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	学校教育課長、施設係長 はなわこども園長、副園長、主任主査保育士
6 職務出席者	議会事務局長、書記
7 付議事件	第1 はなわこども園の運営状況と内部事務について その他
8 議事の経過	<p>副委員長（鈴木元久） 開会 委員長（七宮広樹） あいさつ ※公用車にて現地に移動 第1 はなわこども園の運営状況と内部事務について 委員長：担当職員より説明を求める。 （こども園長が資料に基づき説明した後、園内を視察する） 委員長：何か質疑はあるか。 青砥委員：駐車場スペースの件について何か対応を考えているのか。 学校教育課長：職員の車を減らす方策をとっているが、子育てエリア活用時など実施には限界があるため、違う場所に駐車場を設置したいと考えている。 青砥委員：踏切先にある駐車場利用の可能性は。 学校教育課長：町営住宅の駐車場は入居者に貸しており、こども園では使えない。 吉田委員：現在の待機児童への対応は。 副園長：現状3名いるが、定員数超過や保育士数が足りないので解消されていない。 鈴木委員：実際に運営して、施設の使用感はどうか。 園長：旧来の園舎との違いは教室間のガラス張りで、教室から園庭がすべて見える形状は、子どもたちの集中が途切れるケースもある事から、できればガラス下部をマスキングしてもらいたい。強化ガラスの特性上フィルムを張ることが、逆に危なくなるケースがあるため難しい。 青砥委員：ガラスに対する危険性へ対応はどうしているのか。 学校教育課長：ガラスへ縦線シールを張ったり、ダリちゃんシールによる表示で注意喚起している。なおガラス下部へのフィルム貼り付けは、消防法との関連があり今後協議が必要だ。</p>

鈴木委員：施設維持費の問題として、ガラス張りの性質上断熱できず光熱費を圧迫していないか。

副園長：請求は電気代としての請求であり、単にエアコンだけの金額では算定できないためわからない。

副委員長：現在保育士を募集しているが、どのくらい足りないのか。

園長：預かり保育で1～2名程度。

委員長：笹原幼稚園学区からの入園要望があった場合の対応は、

学校教育課長：幼稚園は学区の設定がないので入園は可能である。

委員長：6月議会で一般質問されたスクールバスでの幼児送迎の件は。

学校教育課長：3歳児の対応について、子どもたち専用のスクールバスと添乗員がやはり必要。

副委員長：園庭遊具の環境整備はどうするのか。

園長：旧埜幼稚園と保育園から遊具移設を希望しているが、園庭の広さや動植物の生育状況を勘案しつつ教育委員会と協議して環境整備したい。

委員長：その他質疑がなければこれで終了する。

（説明員が退席する）

委員長：ここで調査まとめに入るが、何か意見等はあるか。

鈴木委員：こども園の現状は問題が散見された。駐車スペースの件や、園庭遊具の問題。またフリースペースへのフェンス設置の必要性や透明な強化ガラスなどだ。

委員長：その他なければこれで終了するが、各委員からの報告書は7月17日（金）までに提出する事でよいか。

（異議なし）

委員長：ではそのように取り扱う。ここでその他に入るが、今秋実施予定の行政視察については、新型感染症もあることから、委員会単独で実施したいと思うが、視察先を含めて何か意見はあるか。

鈴木委員：現状感染者数が増えている地域を避けて、委員会単独実施とするならいいのでは。

吉田委員：前回同様経済との委員会合同開催で経費削減をすべきでは。

割貝委員：計画立案については委員長一任でどうか。

委員長：さまざまな意見があったが、実施方法や視察先について委員長一任としてよいか。

（異議なし）

委員長：ではそのように対応するが、遅くとも議員派遣の関係もあるため、8月中にも方向性を示したいと考えている。その他委員からなければこれで終了する。

副委員長による閉会

埜町議会委員会条例第27条の規定により署名する。

令和 年 月 日

総務常任委員長